



# 校長便り 第22号

限られた時間で楽しめました



## 成長したね 1年生

2月25日(水)朝の全校集会で、1年生が1年間で成長したことを、算数や国語、体育や音楽など、いろいろな教科で発表しました。体育館前に9人が並び、足し算や引き算を答えたり、詩の暗唱をしたり、縄跳びをしたり、楽器を演奏したりと、全校児童と、見に来てくださった保護者のみなさんを楽しませ、驚かせてくれました。素敵な2年生になること間違いなしです。



堂々と発表中

## 何とか行けた お別れ遠足

27日(金)安芸広域公園へお別れ遠足に行ってきました。5年生が考えてくれたゲームを、縦割り班で協力して楽しむことができました。最初に、「絵しりとり(ホワイトボードに絵を描き、絵をつなげていく)」をしました。



面白回答で楽しめました

次に、「あたまおしりゲーム(あたまの文字とおしりの文字を伝え、2つの間の文字に入る言葉を考える)」をしました。あたまが「が」で、おしりが「う」の場合、「がっこう」、「がっしょう」などが正解となります。

最後に、「障害物競走」をしました。班のメンバーで、縄跳びやハードル、キャタピラ、ボール運びなどにチャレンジして競い合いました。楽しい時間があっという間に過ぎました。お世話をしてくれた5年生、ありがとうございました。午後からは、天候が崩れそうでしたので、レク後、すぐに心のこもったお弁当を班毎にいただきました。自由時間は少ししかありませんでしたが、全校児童で楽しむことができました。



かむしゃらに猛進中

## SNS上への情報発信と

### 長時間使用に要注意!

既に、スマホデビューを果たして、SNSでのやり取りをしているお子さんも多いと思います。スマホだけでなく、ゲーム機でも、ネットにつながればコミュニケーションが取れます。SNSでの短い言葉のやり取りは、誤解が1つ生まれると、お互いのずれが大きくなってしまふ場合があります。また、文字(絵文字を含む)だけの会話は、面と向かって話さないで、相手の表情を読み取ることができず、誤解を生むこともあります。

目の前に話し相手がないSNS上の会話は、普段よりも丁寧に自分の気持ちが伝わる言葉を選ぶ必要があります。さらに、SNS上では、どういう人が見ているか、相手がどんな人か分からない場合があります。投稿する前に、「この内容で自分の考えが伝わるか?」「誰かを傷つけないか?」読み返すことが大切です。SNS上に、NG言葉やマイナス発言、個人情報(写真や住所、氏名など)を発信しまくるのは、子どもも大人もやめた方が賢明です。お子さんのスマホ使用状況について、危険な思いや嫌な思いをしていないか、確認が必要です。何かありましたら、相談窓口を紹介しますので、学校に連絡をお願いします。

また、スマホやゲーム機などの長時間使用も大きな問題となっています。3/2の高知新聞にも『小中スマホ動画見過ぎ進む 県内中2「4時間以上」3割』の記事が出ていました。安芸郡市の養護部会の調査でも、同様の結果が確認できます。9~18歳頃までは、認知機能の中核である前頭前野が最も成長するのですが、長時間のメディア使用がその働きを低下させると言われています。同上調査によると、既に小学校高学年でも、平日15%程度の児童が4時間以上使用(休日は、30~40%)しています。睡眠不足、視力低下、運動不足による体力低下、脳の発達への影響、学力・集中力の低下などが心配されますので、各家庭で使用時間についてもルールを決めるようにお願いします。